

掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/keijiban.html をご参照下さい。

なお、内容などが変更となる場合がございますので、最新の情報は掲載元の HP などをご確認ください。

(公財)JFE21 世紀財団 2024 年度 技術研究助成募集のお知らせ

助成対象：〔鉄鋼技術研究〕鉄鋼材料、製造プロセス、鉄鋼副産物を対象とする基礎/応用研究。計測・制御・分析・計算科学・数値解析等で鉄鋼を対象とする関連技術や生産技術の研究を含む。〔地球環境・地球温暖化防止技術研究〕地球環境保全と地球温暖化防止を目的とした技術開発を対象とするエンジニアリング(工学)に関係する基礎、応用技術の

研究。助成額：1 件 200 万円。助成件数：25 件。応募資格：日本の国公立大学または公的研究機関に常勤する研究者であって国籍は問わない。応募方法：財団 HP の申請画面から所定の申請書を送信。募集期間：2024 年 4 月 15 日(月)～6 月 24 日(月)。詳細は下記 HP をご参照下さい。連絡先：(公財)JFE21 世紀財団 電話(03)3597-4652 FAX(03)3597-4627 <https://www.jfe-21st-cf.or.jp>

公益財団法人シオノ健康財団 令和 6 年度研究助成の募集

公益財団法人シオノ健康財団では令和 6 年度研究助成の募集をしています。詳細は下記 HP をご参照下さい。助成対象となる活動の一例：生活習慣病等の疾病予防に関する研究。助成額：1 件最大 50 万円。応募方法：所定の申込書に必要事項を記載。応募期間：令和 6 年 4 月 1 日(月)～6 月 30 日(日)〔必着〕。連絡先：104-0028 東京都中央区八重洲 2-10-10 新八重洲ビル 4F 公益財団法人シオノ健康財団 電話(03)3548-8077 FAX(03)3548-8087 <http://shiono.or.jp/>

公益信託 ENEOS 水素基金

2024 年度研究助成募集について

公益信託 ENEOS 水素基金 2024 年度研究助成の募集をしています。詳細は下記 HP をご参照下さい。助成対象者：大学、大学共同利用機関、高等専門学校、公的研究機関等、営利を目的としない国内研究機関に所属し、後記の助成研究範囲の研究を行う者。特に若手研究者(40 歳未満)からの応募を期待する。複数の

研究者による共同研究も認めるが(ただし、研究の主体は研究代表者にあること)、応募は代表研究者個人で行う。また、共同研究者として海外の研究機関に在籍する者を含むことを認める(尚、研究代表者の国籍は問わないものの、日本語または英語による意思伝達が可能である者とする)。助成研究の範囲：将来の水素エネルギー社会の実現に貢献できる研究であって、独創的かつ先導的な基礎研究(既存概念にとられない科学的に新たな原理や現象の検証・構築を目指すものであり、新規性ならびに将来の発展が期待できる研究テーマに優先して助成する。実用化への道筋の明確さや数年先の実用化可能性には必ずしもこだわらない)。助成金額 1 件 1,000 万円が限度。募集期間：2024 年 4 月 1 日(月)～5 月 10 日(金)〔必着〕。連絡先：105-8574 港区芝 3-33-1 三井住友信託銀行個人資産受託業務部公益信託チーム 電話(03)5232-8910 <https://www.smtb.jp/personal/entrustment/public/example/list>

“掲示板”欄への掲載申込について

① 掲載対象

- “掲示板”欄への掲載申込みは、本会会員を対象とした化学に関連する内容に限ります。
- 掲載する内容は、研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、求文献、不用品の贈呈・交換などです。
- 同一原稿の掲載は 1 回に限ります。
- 講演会などの行事の開催案内は掲載できません。本会の共催・協賛・後援を得て、“講演会・講習会”欄にご投稿下さい。

② 字数制限と掲載例

- 原稿は 600 字以内で作成して下さい(英文は和文の 0.55 字で換算)。この文字数を超える原稿は、内容を省略し、題名、申込先のみを掲載します。
- 掲載例として本会ホームページに最新号の PDF 版を公開しております。<https://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-industry> より「化学と工業」の関連リンク「最新の掲示板」をご覧ください。

③ 原稿締切日と掲載月

- 原稿締切日は、毎月 25 日です。前月 26 日から当月 25 日までの投稿原稿は自動的に翌々月号に掲載となります。
- 通知された掲載月以外に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの“連絡事項”欄に明記して下さい。

④ 原稿作成と投稿方法

- 原稿は専用投稿フォーマットを使用して下さい。
- 専用フォーマット使用方法
 - 数字、英文字は半角で入力して下さい。
 - 機種に依存する文字の注意：機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。

【使用できない文字例】

・半角カナ：ｱｶﾀ, 記号(約物)：、。(・/ 等
・ローマ数字：ⅠⅡⅢⅣ, 丸数字：①②③④
- テキスト上で表現できない文字(外字、作字)については使用を避け

て下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で代用し、投稿フォーマットの“連絡事項”に●印の指示を記入して下さい。

- 文書中で書式指定(上付き、下付き、イタリック体)を希望の場合は、タグ付け(HTML 形式)をして下さい。

【見本】・上付： $P^{2+} \rightarrow P ²$
・下付： $CO_2 \rightarrow CO ₂$
・イタリック：*italic* → $<I> italic </I>$

- 原稿の作成が終わりましたら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックし、送信内容をご確認下さい。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後、原稿の校正はできませんのでご注意ください。
- 投稿が完了しましたら、受理通知メールが発信人宛に返信されます。受理通知メールにて、受付番号、掲載予定号、投稿内容が確認できます。受理通知メールが届かない場合は、正常に原稿が受理されていないおそれがありますので、必ず受理通知メールをご確認下さい。
- 投稿された原稿は、編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。

⑤ 送信後に大幅な訂正が生じた場合

- 原稿締切日(当月 25 日)まで；投稿フォーマットの“連絡事項”欄に先に投稿した際の受理通知メールに記載の受付番号、受理通知メール受信日と原稿差替えの旨を記入し再投稿して下さい。その際、E-mail にて三美印刷宛その旨をご通知下さい。
- 原稿締切日以降は原則として訂正はできません。

⑥ 問合せ

【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局
E-mail: kakoshi@chemistry.or.jp

【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部
電話(03)6807-8212 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp